

わが家の風水害対策

台風や大雨、強風。あなたの家の風水害対策は万全ですか。
家の中や周囲をしっかりとチェックしてみましょう。

家の内外の風水害対策

雨どい 雨戸

- 雨どいに落ち葉や土砂が詰まっていないか。
継ぎ目のはずれや塗装のはがれ、
腐りはないか。
- 雨戸にガタツキやゆるみはないか。

屋根

- 瓦のひび、割れ、ずれ、はがれはないか。
- トタンのめくれ・はがれはないか。

ベランダ

- 鉢植えや物干し竿など飛散の危険が高いものは室内へ。

ブロック 塀

- ひび割れや破損箇所はないか。

外壁

- モルタルの壁に亀裂はないか。
- 板壁に腐りや浮きはないか。
- プロパンガスのボンベは固定されているか。

窓 ガラス

- ひび割れ、窓枠のガタツキはないか。
また、強風による飛来物などに備えて、外側から板でふさぐなどの処置を。

洪水のときはこうして避難

洪水の中を避難する場合は、とくに足元には十分に注意を払いましょう。
子供やお年寄りからは目を離さず、手を引くなどの手助けを忘れずに。

1 はき物

裸足・長靴は禁物。
ひもでしめられる運動靴がよい。



3 歩ける深さ

歩ける深さは男性で約70cm、女性で約50cm。水深が腰まであるようなら無理は禁物。
高所で救援を待とう。



4 足元に注意

水面下はどんな危険が潜んでいるのかわからない。
長い棒を杖がわりにして安全を確認しながら歩くこと。



2 ロープでつながって

はぐれないようにお互いの体をロープで結んで避難しよう。とくに子供から目を離さないように。



5 子供やお年寄りを安全に

お年寄りや病人などは背負う。
幼児は浮き袋、乳児はベビーバスを利用して安全を確保する。

